

会議の概要

会議名称	令和5年度 第1回能代市活力ある高齢化推進委員会
開催日時	令和5年7月10日(月) 午後6時30分～
開催場所	能代市役所 会議室9・10
出席委員 (17名)	委員長 小泉亮(地域における保健・医療・福祉関係者) 副委員長 安部美恵子(学識経験者) 委員 渡邊耕佑(介護保険の被保険者) 委員 秋林信郎(介護保険の被保険者) 委員 小林一成(介護保険の被保険者) 委員 芦名早苗(介護保険の被保険者) 委員 原田かほる(介護保険の被保険者) 委員 今村慶一(介護保険の被保険者) 委員 袴田光樹(介護サービス及び介護予防サービスの事業者) リモート出席 委員 松田 進(介護サービス及び介護予防サービスの事業者) 委員 吉田浩二(地域における保健・医療・福祉関係者) 委員 村岡紘和(地域における保健・医療・福祉関係者) 委員 熊谷真理子(地域における保健・医療・福祉関係者) 委員 田口和義(地域における保健・医療・福祉関係者) 委員 土崎博之(地域における保健・医療・福祉関係者) 委員 土谷幹春(地域における保健・医療・福祉関係者) 委員 布川有美子(地域における保健・医療・福祉関係者)
事務局	市民福祉部 部長 今野朋実 二ツ井地域局 次長 田口俊成 長寿いきがい課 課長 柳谷 敬 長寿いきがい課 参事 高杉富喜子 長寿いきがい課 課長補佐 石岡 貢 長寿いきがい課 課長補佐 藤田広樹 長寿いきがい課 主査 小山内千栄 長寿いきがい課 主査 安井さおり 長寿いきがい課 主査 佐藤陽子 長寿いきがい課 主査 大久保明子
次第	開会 委員長挨拶 委員・事務局の紹介 案件 (1) 能代市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画 ・令和4年度の実績評価の報告 (2) 令和4年度能代市地域包括支援センター事業実績の報告 (3) 各種調査の結果概要の報告 ・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 ・在宅介護実態調査 (4) 能代市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定 スケジュール(案)について その他 閉会

案件

(1) 能代市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画

・令和4年度の実績評価の報告

発言者	質疑内容
委員	【要援護者協定について】 協定締結に至ったのが7自治会というのは、非常に少ない。自治会連合協議会等に働きかけてはどうか。
事務局	協定締結により市から提供可能な情報は、自治会がすでに持っている情報と重なっていることも締結が少ない一因と考えている。市でも見直しが必要と認識しており、今後検討を行い、自治会連合協議会等へ相談していきたいと考えている。
委員	【認知症サポーター養成講座について】 平日の日中開催は、仕事をしている方の参加が難しい。動画を配信してはどうか。
事務局	定期開催は日中であるが、会社等には夜間開催も対応している。動画配信は検討したい。
委員	【認知症カフェについて】 初めての人が参加しやすいよう、動画を作成するなどで紹介しては。
事務局	検討したい。
委員	【ヤングケアラーについて】 ヤングケアラーの現状は把握しているか。
事務局	他部署を中心に取り組んでいるため手元に資料はないが、関係部署と連携して対応している。

(2) 令和4年度能代市地域包括支援センター事業実績の報告

発言者	質疑内容
委員	【認知症高齢者等見守りシール事業について】 利用があった1件の事例を教えてください。
事務局	件数はQRシールを読み込みした件数である。市内で警察官が対応した事案は、高齢者の自転車に貼っているものを読み込みしたものであった。
委員	【地域ケア会議について】 地域ケア会議のフィードバックの状況は。事例を公表しているか。
事務局	ケアマネにお知らせして対応している。事例は、市のHPに掲載している。
委員	【長寿園が廃止された後について】 現段階での方向性を伺いたい。
事務局	令和5年度中に方向性を決定することとしている。
委員	行方不明高齢者が全国で過去最高との報道があるが、能代市の状況は。
事務局	事案が発生すると、警察からの情報提供が市に届くことになっている。最近は2～3日に1回程度届いている。
委員	実態の周知が進むと、認知症高齢者等見守りシール事業の需要が高まると思う。
委員	【成年後見制度利用促進事業について】 成年後見人の報酬額は。
事務局	20万円程度だが、裁判所が決定する。
委員	【介護予防教室事業について】 出前講座は、全地区を回れているか。遠方の地区が断られたと聞いている。
事務局	地域包括支援センターでの定例開催のほか、地域の集会所へ出向いて出前講座を開催している。1年に地区を全部回るのは難しいが、漏れがないように努めたい。
委員	【在宅医療・介護連携推進事業について】 件数が多いが、対応は誰が行っているか。
事務局	主に地域ケア推進系の職員で対応している。地域包括支援センターや関係機関と連携している。

(3) 各種調査の結果概要の報告 ※主な内容を抜粋しております。

- ・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
- ・在宅介護実態調査

発言者	質疑内容
○意見、感想	
委員	アンケートはとてもよい内容。ぜひ意見を具体化させてほしい。 【外出支援について】 記載されている三種町と能代市の違い、公共交通担当課の取組を分析し、次につなげていただきたい。 【地域包括支援センターについて】 年々、地域包括支援センターの役割も見えてきて、取組内容も充実してきた。安心している。 【敬老会について】 地区主催に移行する敬老行事は、お祝いの会だけではなく、高齢者等が集まることで地域の課題が話題になる。課題解決につながるためとても良い取組と考える。
○質問	
委員	【フレイルについて】 検査がとても好評である。測定機器の利用数を伺いたい。
事務局	担当が他部署のため、後日回答する。 (利用数) 令和4年度の体成分分析装置による測定実績 45回実施 延べ751人測定
委員	【後期高齢者医療保険について】 後期高齢者医療に加入したら、保険料が高くなったとの話が聞こえてきた。
事務局	社会保障費の増加によりやむを得ない状況はある。個人の所得等によって保険料が異なるため、詳細は担当課へ問合せいただきたい。
委員	【成年後見制度について】 利用すると継続して費用が発生する。説明を聞いた後の利用に二の足を踏む方もいると聞くが。
事務局	対象者によっては、市の助成もあるのでご相談いただきたい。

(4) 能代市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定スケジュール(案)について

発言者	質疑内容
なし	—

その他

発言者	質疑内容
なし	—